

かがやき

早川北小学校
第3学年だより
2015. 4. 18
No.3

自分の木を決めました！

理科で、野鳥公園に出かけました。あいにくの雨でしたが、カッパを着たり、傘を差したりして自然の観察をしてきました。進級式の日に行ったときに、コケを運んで巣作りをしていたヤマガラは、卵を6個生んでいました。ムササビのお母さんは、赤ちゃんを口にくわえて移動させていました。どちらも巣箱に設置したカメラを通して、観察することができました。

しばらく歩いていくと、オシドリ池の反対側あたりには、いろんな種類の木があります。スタッフの星屋さんにどんな木があるのかおしえてもらい、気に入った自分の木を決めました。1年を通して観察していきたいと思います。

決めた木の名前

ミツバツツジ

決めた理由

花がかわいかったからです。ほかに、はっばがうちがわにまるまっていたり、はなびらが5つだけだったりしたからです。

今の木のようす

花びらはピンク。はっばのおもてはみどりで、うらはきみどり、木がほそい。

どんなふうになるか（よそう）

夏には、花がちっちはっばがいっぱいでてくる。あきには、つぼみがでてくる。冬には花がさきはじめる。そしてまた、はるになり花がさく。



決めた木の名前

オニグルミ

決めた理由

ぼくがなぜオニグルミをえらんだかというと、あきになるとおちてくるクルミがおいしそうだからです。

今の木のようす

色は茶色です。形はたてながです。大きさは5メートルぐらい。まわりはコケだらけ。

どんなふうになるか（よそう）

もっとコケだらけになって、夏にはみどりのはっばが出てくると思う。

